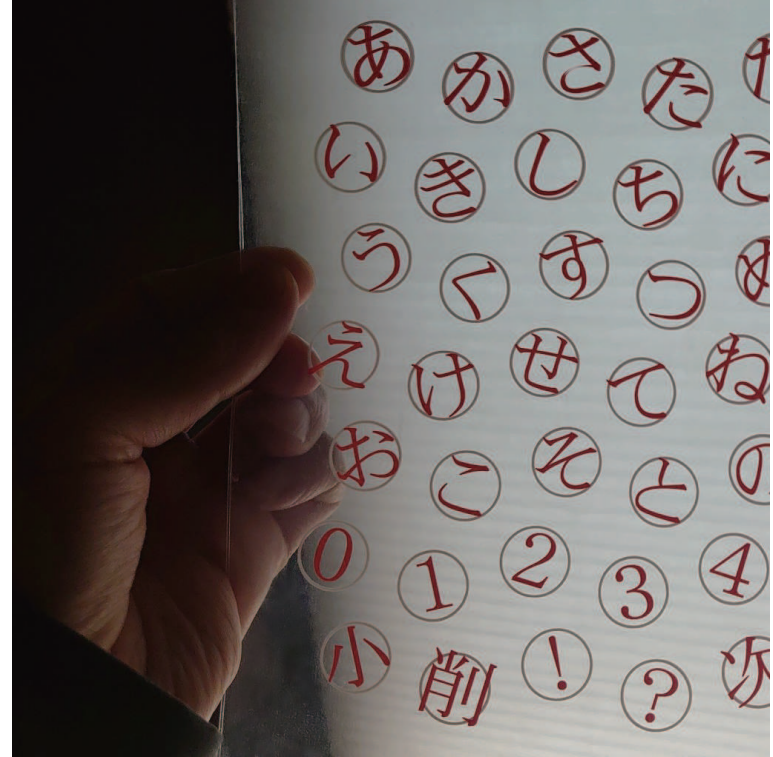
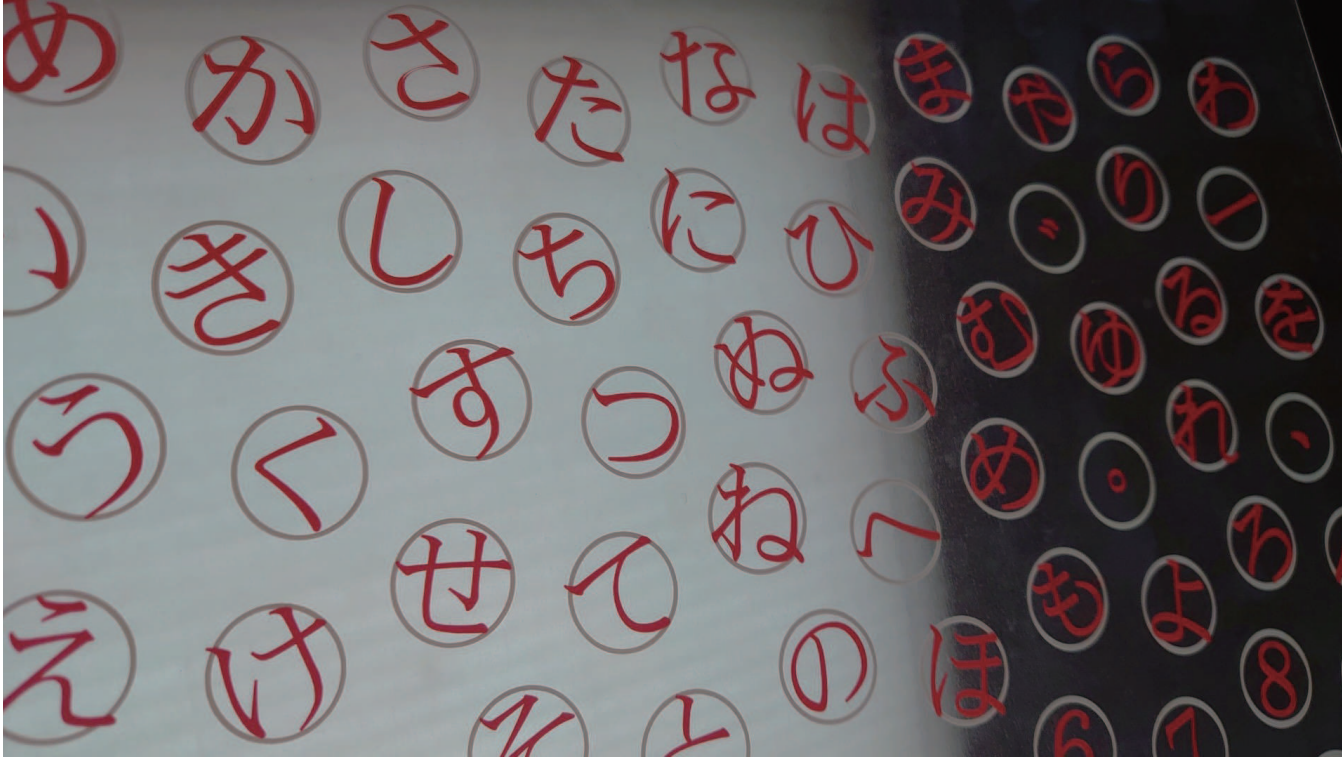


伝えたい事を表す為の端、「わたし」を表すしるし。

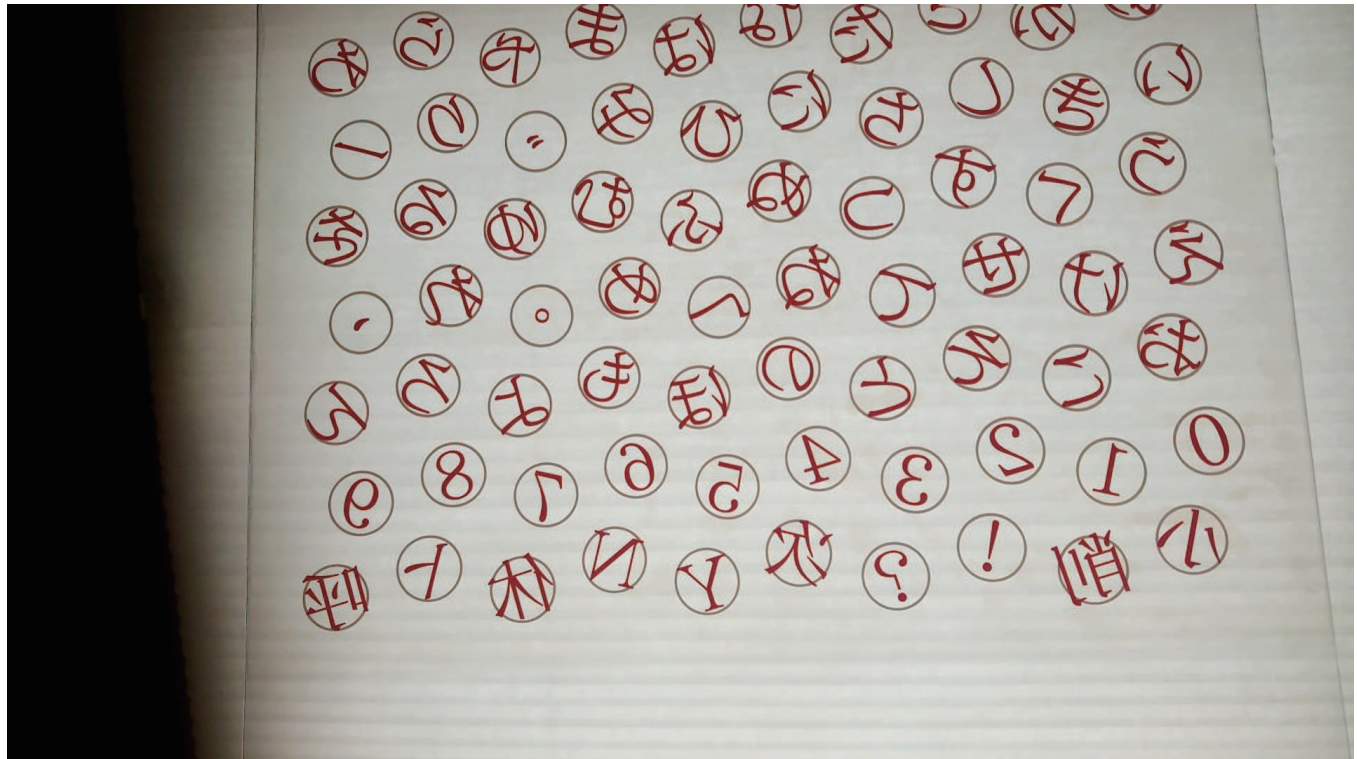
「ごとのお」

ごうぶさぬ じるじちちじア ごうぶぶせ べべぶあさべせ おア、あひごごさ

焦点を合わせ易くする為に文字に厚みをもたせ、光透過性の素材で文字を型どり進出色の朱色とする。



背面を白印刷する事で逆光と順光どちらからも高い視認性を有し、補助者の焦点確認の妨げを軽減。



文字を柵目ではなく視点を定めやすい円で区切り、同じ理由で文字同士が規則性を持ちつつも平行に並ばないように配置。

